

# 教務ガイダンス

商学部 経営・流通学科  
経営管理学系 1年次

※配布の「**配布書類及び解説**」に記載されているものが、  
すべて手元にあるか確認してください。



大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方（時間割作成）

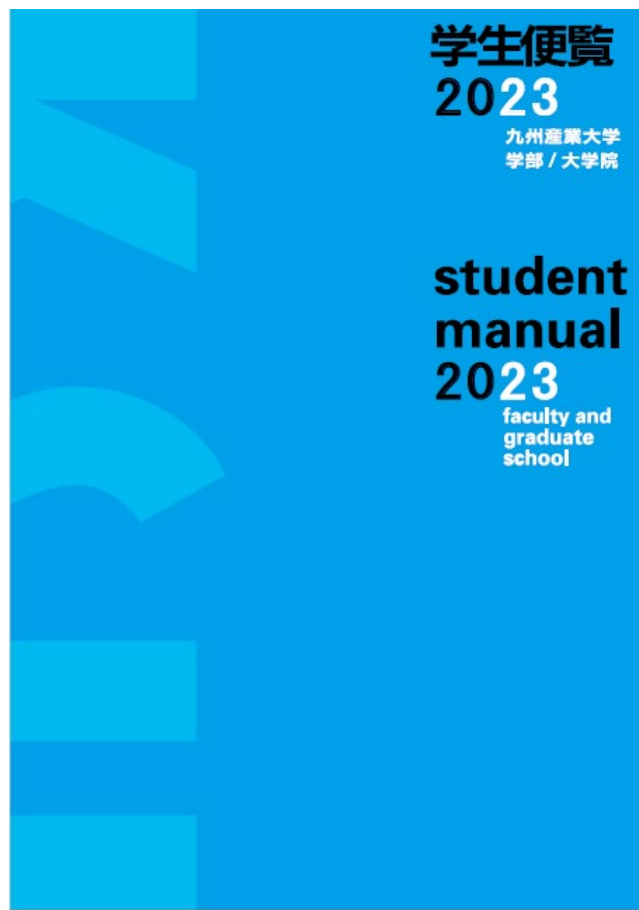
大学生活を過ごす上で

# 高校と大学の違い

	高校	大学
学期制	3学期制(原則)	2学期制(前学期・後学期)
授業時間	50分	100分
授業時間割 (履修)	指定されている (クラス共通)	自分自身で <b>選択</b> する
クラス制及び クラス担任	あり (1クラス10~20人程度)	あり (ゼミナール担当教員)
教室	指定されている (クラス共通)	選択した授業科目によって <b>異なる</b> (授業科目ごとに指定)
卒業要件	学年制(原則)	<b>単位制</b> (124単位以上) 各学部の卒業に必要な単位数を修得する

大学生は「自己選択→自己決定→**自己責任**」

# 学生便覧



在学中、すべてのルールは  
学生便覧に基づいている

学年暦 (P.1)

**1年間のスケジュール**

一般のカレンダーと**異なり**、休  
暇期間・祝日授業日等  
を掲載

# 学生便覧【建学の理想と理念について】

九州産業大学 1960年設立

創設者 中村治四郎(1907年～1974年)

〈建学の理想〉 学則 第1条  
(学生便覧4P)

# 産学一如

産業と大学は車の両輪のように一体となって、  
時々の社会のニーズを満たすべきである。

〈建学の理念〉 学則 第1条

市民的自覚と中道精神の振興  
実践的な学風の確立

〈人材育成及び教育研究上の目的〉  
学則 第1条の2 (学生便覧4P)

九州産業大学は、広く産業界の期待に応えられる  
「実践力」「熱意」「豊かな人間性」を持った人材を輩出する大学になります。



# 学生便覧【修業年限・在学年限】

## 学則 第3条～第4条 (学生便覧 P5)

〈修業年限〉

第3条 本学の修業年限は、4年とする。

〈在学年限〉

第4条 学生は、8年を超えて在学することはできない。

2 前項の規定にかかわらず、編入学又は再入学を許可された学生は、修業すべき年数の2倍を超えて在学することはできない。

**学生便覧5ページにマーカーなどを  
引いてわかるようにしておきましょう**

# 学年暦

## 前学期

## 後学期

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
授業開始日	4/10～全14回					9/15～全14回						
補講日	4/15,5/13,5/27,6/3,6/17, 7/1,7/8,7/22					9/16,10/7,10/28,11/11,11/25, 12/2,12/23,1/10,1/11						
定期試験	7/24～7/29					1/15～1/20						
祝日授業実施日						9/18,10/9,11/23						
成績公開日	8/30					3/8						
休業開始日	夏季休業 7/30～					冬季休業 1/21～						

# K'sLife(ケースライフ)



- ▶ [学生、教員、職員の方はこちら](#)
- ▶ [保護者の方はこちら](#)

**個人の履修登録、成績、連絡通知について  
閲覧可能なWEBサイト  
※毎日確認すること**



## 時間割（授業・定期試験）など教務に関する情報を掲載

### トップページ

- 教務課からのお知らせ
- よくある質問
- 利用の手引き
- 学籍関係           etc...

### 学部別ページ

- 履修・授業・卒業に関すること
- **時間割**
- 学部からのお知らせ   etc...

## AIチャットbot



チャットbotに質問

まずはクリック！

- **24時間365日対応可能**なAIを使ったシステムです。
- 分からないことがあれば、まずはチャットbotに質問してみましょう！
- 教務部HP、K's Lifeの画面から質問できます。

# 履修登録



本年度の履修に関する手引書。  
講義受講の注意事項を記載。  
必ず一読し、履修登録すること。

履修登録とは、、、

自分で時間割を作成し、  
K'sLifeで授業科目を  
**WEB登録**すること

# シラバス

科目コード	DFG30001		
科目名	九州地域学		
担当教員	千 相哲 木村 俊夫 古賀 啓生 雲飯 優 末松 剛 山下 永子 小池 嘉史 高山 和幸 田代 雅彦 基橋 誠 大方 優子 宮岡 祐司 森下 俊一郎 豊島 茂		
対象学年	1年	クラス	[001]
講義室	N302教室	開講学期	後期
曜日・時限	火4	単位数	2
授業形態		単位数	2
準備事項			
備考			
実務家教員	<input type="checkbox"/>		
A 講義概要/Class Outline	地域を取り巻く環境が大きく変化していく中で、地域住民が地域を見直し、誇りを持ち続けられる社会を実現し、地域社会が自律性・独自性を維持するためには、地域の文化的資源の再認識と価値付けが求められる。この授業では、専門領域の異なる教員が連携し、九州の地域社会、経済、産業、人々の暮らしを総合的に概観しながら、九州の地域課題の本質の基本認識、問題解決に必要な知識・技能を身に付けて実施し、対面・遠隔の実施日程は初回の授業で指示する。		
B 講義計画(テーマ及び学習内容)	回		
	1	九州の観光特性と観光ビッグバンについて学ぶ。	
	2	九州地域の地理的特性と主要産業の分布について、他の	
	3	九州地域における芸術文化を通じた地域活性化の取り組み	
	4	九州地域における農業について、その特徴を農産物ブラ	
	5	九州地域における地方自治の現状と課題について学ぶ。	
	6	九州地域における様々な課題について、憲法、行政法、	
	7	公的統計を紐解きながら、九州地域の人口構成・移動、	
	8	九州主要地域の国際戦略・都市マーケティング戦略につ	
	9	地域に根ざした歴史史料に着目し、先人の育んできた地	
	10	アニメ聖地巡礼による九州地域への誘客の可能性につい	
	11	温泉丁国九州の魅力とは何か。温泉地域の観光の動向と	
	12	九州の温泉旅館のおもてなしマネジメントについて学ぶ	
	13	九州の旅行業界のニュービジネスについて学ぶ。	
	14	九州はひとつの理念と九州観光のブランディングについ	
C 到達目標/Class Goal	九州の地域社会や地域課題について学ぶことにより、学部全体の		
D 準備学習の内容(事前・事後学習)	事前学習：教科書の該当部分を事前に読んで講義に臨むこと。(事後学習：教科書で講義内容を復習し、基礎知識や観光用語を確		
E 評価基準/Grading Criteria	地域共創学部授業科目履修規程「成績評価基準」に基づいて評価し、可(C)60点から69点まで、不可59点以下		
F 評価方法/Grading Method	授業毎の小テストの結果を総合して評価する。		
G 受講上の注意/Class Rules	講義中は私語を慎むこと。また、講義室は座席指定を行う。		
H 受講前提/Prerequisite	本科目は地域共創学部の全員履修科目であるため、受講生数が教席のキャパをオーバーする場合は、地域共創学部の学生の履修を優先する。		
I 関連する科目/Related Class	観光関連科目、地域づくり関連科目		

シラバスとは、...

授業科目の内容・学修計画等を記載

K'sLifeで閲覧可能

※シラバスを確認の上で履修登録すること

# 出席

入室登録	授業開始 <b>10分前</b> から 授業開始 <b>(チャイム)</b> まで
退室登録	授業終了 <b>15分前</b> から 授業終了 <b>10分後</b> まで

出席の登録は、各教室に設置のICカードリーダーに  
学生証をかざす必要がある。

※学生証をかざす**時間帯**には注意すること。

**休講**：授業担当者のやむを得ない理由で授業が行われないこと。

**補講**：休講した授業を補うために行う授業。  
土曜日または平日の6限に実施。

※休講・補講の情報は**K' sLife**で**通知**。

# 大学の学修

1 時間割を作成、WEB履修登録を行う

時間割確定後、教科書を購入

2 授業に出席

休講・補講に気を付けること

3 レポート提出等、定期試験

4 卒業に必要な単位を修得

5 卒業



学生便覧・履修ガイド・  
授業時間割表を参照すること

# 本日の内容

大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方（時間割作成）

大学生活を過ごす上で

## 「学則」 大学全体に関するルール

- ・ 第15条：卒業要件  
別表第10は、P.66に記載。  
卒業までに **1 2 4 単位以上** 必要。
- ・ 第18条：単位の認定  
授業科目修了の認定は、筆記又は口頭による試験や  
その他適当な方法によって行われる。

成績評価は以下表示形式。

**秀(S)・優(A)・良(B)・可(C)**・不可(D/E)

**単位修得**



# 教育課程

## 専門科目

特定の分野について  
専門的に学ぶ  
(学部・学科で異なる)

## 基礎教育科目

広く様々な学問を学び  
人間力を養う

## 外国語科目

外国語によるコミュニケーション能力を養う  
(英語・初修外国語)

「聞く・話す・読む・書く」

**卒業要件：  
124単位以上**

# 卒業要件について

## 商学部 履修規程第6条：卒業要件

授業科目区分	授業科目及び単位数			
専門科目	コース科目	選択必修科目	26単位以上	さらに 専門科目 から 24単位 以上  さらに 専門科目、 基礎教育科目 及び 外国語科目から 20単位以上
		選択科目	8単位以上	
	学系科目		6単位以上	
	実践力育成科目		12単位以上	
	資格関連科目		4単位以上	
基礎教育科目			16単位以上	
外国語科目			8単位以上（英語6単位以上）	
合計				124単位以上

$$80\text{単位} + 16\text{単位} + 8\text{単位} + 20\text{単位} = 124\text{単位}$$

# 専門科目について

区分	○は全員履修科目かつ選択必修科目、□は学系内全員履修科目かつ選択必修科目、●は全員履修科目かつ選択必修科目、△はコース選択必修科目												卒業要件										
	第1年次			第2年次			第3年次			第4年次													
	入門科目		単位	基礎科目		単位	展開・応用科目		単位	単位		単位											
ゼミナール組	●コース入門ゼミナール		2	●ゼミナールⅠ		4	●ゼミナールⅡ		4	●卒業論文ゼミナール		8	修単位に含む										
共通科目	○経済学入門	2	○簿記論		2	○マーケティング入門		2	○企業論入門		2	○情報リテラシー入門		2									
専攻科目	特別講義A (2)		2	特別講義B (2)		2	特別講義C (2)		2	特別講義D (2)		2	専攻科目から24単位以上 選択必修科目は25単位以上										
企業経営コース	□経営実践入門		4	△経営史		2	△経営管理論		2	△経営戦略論		2		専攻科目から24単位以上 選択必修科目は25単位以上									
ファイナンスコース	□ファイナンス入門		2	△保険論		2	△金融機関論		2	△金融論		2			専攻科目から24単位以上 選択必修科目は25単位以上								
会計コース	□会計学入門		2	△初級簿記		4	△中級簿記		4	△上級簿記		4				専攻科目から24単位以上 選択必修科目は25単位以上							
マーケティングコース	□流通入門		2	△流通政策論		2	△小売マーケティング論		2	△消費者行動論		2					専攻科目から24単位以上 選択必修科目は25単位以上						
国際ビジネスコース	□国際ビジネス入門		2	△システム論		2	△経営管理総論		2	△国際ビジネス事情		2						専攻科目から24単位以上 選択必修科目は25単位以上					
社会情報コース	□社会情報入門		2	△データ分析の基礎		2	△メディア心理学		2	△コンピュータ概論		2							専攻科目から24単位以上 選択必修科目は25単位以上				
実践力養成科目	●インターンシップ入門		2	●九州企業事情		2	●九州企業研究A		2	●九州企業研究B		2								12単位以上			
研修科目	在学研修		4	アジアビジネス研修A (2)		2	アジアビジネス研修B (2)		2	アジアビジネス研修C (2)		2									4単位以上		
資格関連科目	マーケティング検定(Ⅰ級)		2	簿記検定(Ⅰ級)		2	簿記検定(Ⅱ級)		2	簿記検定(Ⅲ級)		2										4単位以上	
情報特講Ⅰ	情報処理特講Ⅰ		2	情報処理特講Ⅱ		2	情報処理特講Ⅲ		2	情報処理特講Ⅳ		2											4単位以上
情報特講Ⅱ	情報処理特講Ⅱ		2	情報処理特講Ⅲ		2	情報処理特講Ⅳ		2	情報処理特講Ⅴ		2											
商業教諭	商業教諭		2	商業教諭		2	商業教諭		2	商業教諭		2	4単位以上										
商業教諭	商業教諭		2	商業教諭		2	商業教諭		2	商業教諭		2		4単位以上									
商業教諭	商業教諭		2	商業教諭		2	商業教諭		2	商業教諭		2			4単位以上								
商業教諭	商業教諭		2	商業教諭		2	商業教諭		2	商業教諭		2				4単位以上							
商業教諭	商業教諭		2	商業教諭		2	商業教諭		2	商業教諭		2					4単位以上						
商業教諭	商業教諭		2	商業教諭		2	商業教諭		2	商業教諭		2						4単位以上					
商業教諭	商業教諭		2	商業教諭		2	商業教諭		2	商業教諭		2							4単位以上				
商業教諭	商業教諭		2	商業教諭		2	商業教諭		2	商業教諭		2								4単位以上			
商業教諭	商業教諭		2	商業教諭		2	商業教諭		2	商業教諭		2									4単位以上		
商業教諭	商業教諭		2	商業教諭		2	商業教諭		2	商業教諭		2										4単位以上	

**専門科目(卒業要件:合計80単位以上)**

- ・選択必修科目26単位以上  
(○、所属学系の□及び所属コースの△)
- ・コース選択科目8単位以上
- ・学系選択科目6単位以上
- ・実践力育成科目12単位以上
- ・資格関連科目4単位以上
- ・さらに専門科目から24単位以上

**太字の科目は事前に登録されています！**

**○全員履修科目かつ選択必修科目**  
**「経営学入門」「経済学入門」「簿記論」**  
**「マーケティング入門」「企業論入門」**  
**「情報リテラシー入門」**

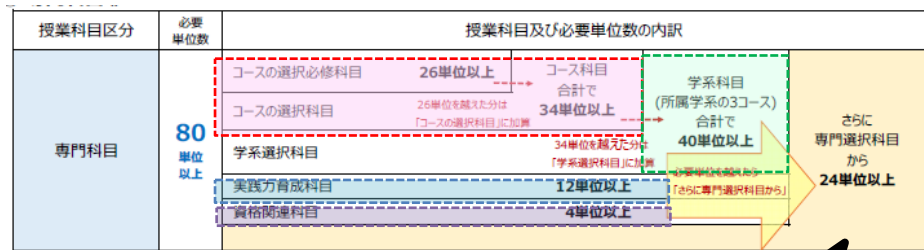
**□学系内全員履修科目かつ選択必修科目**  
**「ビジネススキル入門(ビジネス能力検定3級)」**  
**「ファイナンス入門」「会計学入門」**

**●全員履修科目かつ選択科目**  
**「インターンシップ入門」「ビジネスインターンシップ」「コース入門ゼミナール」「ゼミナールⅠ」「ゼミナールⅡ」「卒業論文ゼミナー」**

# 専門科目について

## 【例】経営管理学系 企業経営コースの場合

区分	第2年次				第3年次				第4年次				卒業要件	
	基礎科目				展開・応用科目				卒業論文ゼミナール					
区別	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	単位	
必修科目	●コース入門ゼミナール	2	●ゼミナールⅠ	4	●ゼミナールⅡ	4	●卒業論文ゼミナール	8						
共通科目	○経済学入門	2												
	○経済学入門	2												
	○簿記論	2												
	○マーケティング入門	2												
	○企業論入門	2												
	○情報リテラシー入門	2												
	特別講義A	(2)	特別講義B	(2)	特別講義C	(2)	特別講義D	(2)						
	特別講義E	(2)	特別講義F	(2)	特別講義G	(2)	特別講義H	(2)						
	特別講義I	(2)	特別講義J	(2)	特別講義K	(2)	特別講義L	(2)						
	特別講義M	(2)	特別講義N	(2)	特別講義O	(2)	特別講義P	(2)						
企業経営コース	△経営史	2	△経営管理	2	△人的資源	2	△経営戦略	2	△ベンチャー	2	△経営管理	2	△生産管理	2
	△経営戦略	2	△経営管理	2	△人的資源	2	△経営戦略	2	△ベンチャー	2	△経営管理	2	△生産管理	2
	△ベンチャー	2	△経営管理	2	△人的資源	2	△経営戦略	2	△ベンチャー	2	△経営管理	2	△生産管理	2
	△経営管理	2	△人的資源	2	△経営戦略	2	△ベンチャー	2	△経営管理	2	△生産管理	2	△事業開発	2
	△生産管理	2	△事業開発	2	△ビジネス	2	△中小企業	2	△経営実践基礎論	2				
	△事業開発	2	△ビジネス	2	△中小企業	2	△経営実践基礎論	2						
	△ビジネス	2	△中小企業	2	△経営実践基礎論	2								
	△中小企業	2	△経営実践基礎論	2										
	△経営実践基礎論	2												
	△経営実践基礎論	2												
ファイナンスコース	△ファイナンス入門	2	△ファイナンス論	2	金融政策論	(2)	ベンチャーファイナンス論	(2)						
	△ファイナンス論	2	金融政策論	(2)	ベンチャーファイナンス論	(2)								
	金融政策論	(2)	ベンチャーファイナンス論	(2)										
	ベンチャーファイナンス論	(2)												
	△金融機関論	2	資金調達論	(2)	証券市場論	(2)	国際金融論	(2)						
	△金融機関論	2	資金調達論	(2)	証券市場論	(2)	国際金融論	(2)						
	資金調達論	(2)	証券市場論	(2)	国際金融論	(2)								
	証券市場論	(2)	国際金融論	(2)										
	国際金融論	(2)												
会計学コース	△会計学入門	2	△財務会計の基礎	2	原簿計算論	(2)								
	△財務会計の基礎	2	原簿計算論	(2)										
	原簿計算論	(2)												
	△管理会計の基礎	2	業種別会計実務A	(2)	業種別会計実務B	(2)	財務会計論	(2)						
	△管理会計の基礎	2	業種別会計実務A	(2)	業種別会計実務B	(2)	財務会計論	(2)						
	業種別会計実務A	(2)	業種別会計実務B	(2)	財務会計論	(2)								
	業種別会計実務B	(2)	財務会計論	(2)										
	財務会計論	(2)												
流通マーケティング学系科目	△流通入門	2	△商業史	2	流通政策論	(2)								
	△商業史	2	流通政策論	(2)										
	流通政策論	(2)												
	△マーケティング論	2	△交通論	2	小売マーケティング論	(2)								
	△マーケティング論	2	△交通論	2	小売マーケティング論	(2)								
	小売マーケティング論	(2)	△消費行動論	(2)										
	△消費行動論	(2)	△広告論	(2)										
	△広告論	(2)	△流通史	(2)										
	△流通史	(2)	△流通システム論	(2)										
国際ビジネス学系科目	△国際ビジネス入門	2	△システム論	2	異文化マネジメント	(2)								
	△システム論	2	異文化マネジメント	(2)										
	異文化マネジメント	(2)												
	△経営管理論	2	△国際ビジネス事情	2	国際経営戦略論	(2)								
	△経営管理論	2	△国際ビジネス事情	2	国際経営戦略論	(2)								
	国際経営戦略論	(2)	△企業倫理学	(2)	比較経営論	(2)								
	△企業倫理学	(2)	△組織論	(2)	九州企業国際化事情	(2)								
	△組織論	(2)	△国際経営論	(2)	欧米ビジネス特殊講義	(2)								
	△国際経営論	(2)	△国際マーケティング	(2)										
社会情報学系科目	△社会情報入門	2	△データ分析の基礎	2	データ分析	(2)								
	△データ分析の基礎	2	データ分析	(2)										
	データ分析	(2)	△メディア心理学	(2)	データ分析の応用	(2)								
	△メディア心理学	(2)	データ分析の応用	(2)										
	データ分析の応用	(2)	△コンピュータ概論	(2)	マルチメディア演習	(2)								
	△コンピュータ概論	(2)	マルチメディア演習	(2)										
	マルチメディア演習	(2)	△衣計算演習	(2)	マルチメディア演習	(2)								
	△衣計算演習	(2)	マルチメディア演習	(2)										
	マルチメディア演習	(2)	△情報ネットワーク論	(2)	シミュレーション論	(2)								
	△情報ネットワーク論	(2)	シミュレーション論	(2)										
実践力育成科目	●インターンシップ入門	2	●ゼミナールⅠ	4	九州とインターネットビジネスI	(2)	経営実践演習	(4)						
	●ゼミナールⅠ	4	九州とインターネットビジネスII	(2)	経営実践発展演習	(4)								
	九州とインターネットビジネスII	(2)	九州と企業研究A	(2)	九州と企業研究B	(2)								
	九州と企業研究A	(2)	九州と企業研究B	(2)										
	九州と企業研究B	(2)	九州とコンナンツ制作	(2)	国際ビジネス比較演習Ⅰ	(2)								
	九州とコンナンツ制作	(2)	国際ビジネス比較演習Ⅰ	(2)										
	国際ビジネス比較演習Ⅰ	(2)	国際ビジネス比較演習Ⅱ	(2)										
	国際ビジネス比較演習Ⅱ	(2)	九州企業と経営戦略	(2)										
	九州企業と経営戦略	(2)	九州金融ビジネス	(2)										
	九州金融ビジネス	(2)	九州とマーケティング	(2)										
資格関連科目	△情報処理Ⅰ	2	△情報処理Ⅱ	2	情報処理演習A (MOS Word)	(4)	情報処理演習B (MOS Excel)	(4)	情報処理演習C (MOS Access)	(4)	情報処理演習D (マルチメディア)	(4)		
	△情報処理Ⅱ	2	情報処理演習A (MOS Word)	(4)	情報処理演習B (MOS Excel)	(4)	情報処理演習C (MOS Access)	(4)	情報処理演習D (マルチメディア)	(4)				
	情報処理演習A (MOS Word)	(4)	情報処理演習B (MOS Excel)	(4)	情報処理演習C (MOS Access)	(4)	情報処理演習D (マルチメディア)	(4)						
	情報処理演習B (MOS Excel)	(4)	情報処理演習C (MOS Access)	(4)	情報処理演習D (マルチメディア)	(4)								
	情報処理演習C (MOS Access)	(4)	情報処理演習D (マルチメディア)	(4)										
	情報処理演習D (マルチメディア)	(4)												



『さらに専門科目から24単位以上』の区分には、...

- ・ゼミナール科目
- ・流通マーケティング学系科目
- ・「学系科目40単位・実践力育成科目12単位・資格関連科目4単位」をそれぞれオーバーして修得した科目
- ・「特別講義A～D」の単位が入ります。

# 専門科目について(商学部の特徴)

4年間**全員ゼミナール**に所属

2年次から各コースに所属(企業経営コース・ファイナンスコース・会計コース)

## 【実践力育成科目】1人1プロジェクト

九州ビジネス科目と研修科目で構成されており、商学部の学生全員が、実践的な学びを学修できるように設計しています。卒業までに12単位以上修得しなければいけません。(インターンシップ入門、ビジネスインターンシップは全員履修です。)

## 【資格関連科目】1人1資格

1人1資格取得してもらうために設計している科目です。卒業までに4単位以上修得し、是非資格を取得して下さい。(別途資格の単位認定制度あり)

実践力育成科目	九州ビジネス科目	●インターンシップ入門 2	●ビジネスインターンシップ 6	九州とインターネットビジネスI (2)	経営実践演習 (4)	12単位以上	
	研修科目		九州企業事情 2 九州企業研究A 2 九州企業研究B 2	九州とインターネットビジネスII (2) 九州と商業 (2) 九州とコンテンツ制作 (2) 九州企業と経営戦略 (2) 九州金融ビジネス (2) 九州とマーケティング (4)	経営実践発展演習 (4) 九州企業経営分析演習 (4) 国際ビジネス比較演習I (2) 国際ビジネス比較演習II (2) 国際ビジネス比較演習III (2)		
資格関連科目			在外研修 4			4単位以上	
		マーケティング実践演習A (販売士3級) 2	マーケティング実践演習B (販売士2級) (4)	アジアビジネス研修A (2)	アジアビジネス研修B (2)		アジアビジネス研修C (2)
			ビジネス演習A (ビジネス能力検定2級) (2)	ビジネス演習B (ビジネスコーチング) (4)	中小企業診断士入門 (4)		
			ファイナンス演習A (証券外務員二種) (4)	ファイナンス演習C (FP3級) (4)	ファイナンス演習D (FP2級) (4)		
			ファイナンス演習B (証券外務員一種) (4)				
		情報特講 I 2	情報処理演習A (MOS Word) (4)	情報処理演習C (MOS Access) (4)	情報技術基礎演習 (マルチメディア検定) (4)		
	情報特講 II 2	情報処理演習B (MOS Excel) (4)	eコマース演習 (ネットショップ実務士検定) (4)				
		商業概論 (2)	職業指導 (4)				

⇒卒業までに  
**12単位以上**

⇒卒業までに  
**4単位以上**

これらの科目をきちんと修得するためには、1年次の学びが非常に重要になります

# 商学部KSUアドバンスドプログラム

「情報特講Ⅰ・Ⅱ」ITパスポート試験対策授業（少人数授業）

商学部の新たなプログラムがスタート

なんと!!

大学生活1年目で**国家資格**を取得できちゃうプログラム!!

ITパスポート試験合格 = **ITを活用できる人**

ITパスポートの資格を取得する**メリット**は…

## 1. **就職に有利**になる可能性がある

ITパスポートは、ITに関する基礎知識を持っていることを証明する資格であるため、就職活動において有利に働く可能性がある。

## 2. **ITに関する基礎知識**が身につく

ITに関する幅広い知識が含まれているため、ITパスポートの勉強を通じて、ITについての基礎知識を身につけることができる。

## 3. **知識・スキルアップ**につながる

ITパスポートを取得するために必要な勉強や試験対策によって、自己学習や問題解決能力、コミュニケーション能力など、様々なスキルがアップする可能性がある。

# 商学部KSUアドバンスドプログラム

「情報特講Ⅰ・Ⅱ」ITパスポート試験対策授業（少人数授業）

もう少し詳しく話を聞きたいと思った人は、

**4月12日(水)5限**に 1号館6階OA1教室へ！

※1回目の授業で詳細の説明があるので、

まずは初回授業に行ってみて、担当教員に相談してから履修するかどうか決めると良いと思います！

大学生は、**何事もやってみる**姿勢が大事！！

# 社会調査士について

## 社会調査士とは・・・

インタビュー調査やアンケート調査の方法を学び、統計や世論調査の結果を批判的に検討するなど、社会調査の現場で必要な能力をもった「社会調査の専門家」のことで、商学部で開講されている以下の科目の単位を修得することで、資格を取得することが出来ます。

- マーケティングリサーチ論(2年後期)
- マーケティングリサーチ演習(2年後期)
- データ分析の基礎(2年前期)
- データ分析(3年前期)
- データ分析の応用(3年前期)
- 九州とマーケティング(3年通年)

情報収集力・分析力・行動力が身につきます！



# 外国語科目・基礎教育科目について

区分	第1年次 授業科目(単位)	第2年次 授業科目(単位)	第3年次 授業科目(単位)	第4年次 授業科目(単位)	卒業 要件	
基礎教育科目	入学	大専スクオリティスキル (2)				
	学修志	実用国語(文章力) (2)	実用国語(伝達力) (2)			
		実用数学(計算力) (2)	実用数学(活用力) (2)			
		くらしの中の数学 (2)				
		A1導入 (2)				
	キャリア	プログラミング導入 (2)				
		ゲーテリアクシー (2)				
		キャリア形成基礎 (2)	キャリア開発 (2)	キャリア形成戦略 (2)		
		三権府リテラシー (2)	消費者リテラシー (2)	丸亀大力 (2)	学生サポーター (2)	
	文理芸術総合科目	実践クロス講座 (2)		インタラクティブディスカッション (2)		
		実践クロス講座 (2)				
		実践力養成講座 (2)				
		課題解決演習 (2)				
	科目	実践コラが演習 (2)				
		実践コラが教育 (2)				
		人文科学科目	日本の歴史 (2)			
世界の歴史 (2)						
哲学の世界 (2)						
文学の世界 (2)						
社会科学科目		心理学の世界 (2)				
		文化人類学 (2)				
		美学・美術史 (2)				
		芸術の世界 (2)				
自然科学科目	人文科学の世界 (2)					
	法学 (2)					
	日本国憲法 (2)					
	現代の政治 (2)					
自然科学科目	人権・同和問題 (2)					
	ジェンダーと社会 (2)					
	社会科学の世界 (2)					
	科学の世界 (2)					
心と身体	地球環境 (2)					
	生物の世界 (2)					
	自然科学の世界 (2)					
	スポーツ科学演習 (2)					
	心と身体健康 (2)					

**〈基礎教育科目・外国語科目〉**  
**年次別授業科目配当表**  
**4年間で履修できる基礎教育科目と**  
**外国語科目が全て記載されている。**

**【基礎教育科目】**  
**卒業までに**  
**16単位以上**

区分	第1年次 授業科目(単位)	第2年次 授業科目(単位)	第3年次 授業科目(単位)	第4年次 授業科目(単位)	卒業 要件	
外国語科目	英語	Listening & Writing I (1)   Reading & Writing I (1)   Listening & Writing II (1)   Reading & Writing II (1)	Listening & Speaking I (1)   Listening & Speaking II (1)   Listening & Speaking III (1)   Listening & Speaking IV (1)	English Plus (1)	English Expressions (2)	
	キャリア・インターンシップ	Four Skills I (2)	Four Skills II (2)	Labo Training I (1)	Labo Training II (1)	
		TOEIC Plus (2)	Reading Focus (2)	Writing Focus (2)	Business English (2)	
		Domestic Job Training (4)	English Pronunciation (2)	Introduction to Translation (2)	Global Perspectives (2)	
		Overseas Job Training (4)				
	初修外国語科目	ドイツ語Ⅰ (1)   ドイツ語Ⅱ (1)	ドイツ語Ⅲ (1)   ドイツ語Ⅳ (1)	ドイツ語Ⅴ (1)   ドイツ語Ⅵ (1)	ドイツ語Ⅶ (1)   ドイツ語Ⅷ (1)	
		フランス語Ⅰ (1)   フランス語Ⅱ (1)	フランス語Ⅲ (1)   フランス語Ⅳ (1)	フランス語Ⅴ (1)   フランス語Ⅵ (1)	フランス語Ⅶ (1)   フランス語Ⅷ (1)	
		韓国語Ⅰ (1)   韓国語Ⅱ (1)	韓国語Ⅲ (1)   韓国語Ⅳ (1)	韓国語Ⅴ (1)   韓国語Ⅵ (1)	韓国語Ⅶ (1)   韓国語Ⅷ (1)	
		中国語Ⅰ (1)   中国語Ⅱ (1)	中国語Ⅲ (1)   中国語Ⅳ (1)	中国語Ⅴ (1)   中国語Ⅵ (1)	中国語Ⅶ (1)   中国語Ⅷ (1)	
	日本語	アカデミック日本語 (1)   アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)   アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)   アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)   アカデミック日本語 (1)	
		アカデミック日本語 (1)   アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)   アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)   アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)   アカデミック日本語 (1)	
		アカデミック日本語 (1)   アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)   アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)   アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)   アカデミック日本語 (1)	
		アカデミック日本語 (1)   アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)   アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)   アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)   アカデミック日本語 (1)	
	科目	アカデミック日本語 (1)   アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)   アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)   アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)   アカデミック日本語 (1)	
		アカデミック日本語 (1)   アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)   アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)   アカデミック日本語 (1)	アカデミック日本語 (1)   アカデミック日本語 (1)	
	日本	日本の歴史Ⅰ (2)   日本の歴史Ⅱ (2)	日本の文化Ⅰ (2)   日本の文化Ⅱ (2)	日本の文化Ⅲ (2)   日本の文化Ⅳ (2)	日本の文化Ⅴ (2)   日本の文化Ⅵ (2)	
日本の政治経済Ⅰ (2)   日本の政治経済Ⅱ (2)		一般日本事情Ⅰ (2)   一般日本事情Ⅱ (2)	一般日本事情Ⅲ (2)   一般日本事情Ⅳ (2)	一般日本事情Ⅴ (2)   一般日本事情Ⅵ (2)		

**【語学科目】**  
**卒業までに**  
**外国語 8 単位以上**  
**(英語 6 単位以上)**

# 【重要】1年次の単位修得について

① 1年次に**40単位以上**修得すること！

- ・ 1年次に20単位以上修得しないと、2年次以降の授業科目を履修できない。
- ・ 1年次に20単位以上修得しないと、2年次からのコースに所属できない。

② 2年次以降のコース所属については、以下の3コースの中から選択すること！

- ・ **経営企業コース**  
起業家・企業後継者としての多様な能力を身につける。
- ・ **ファイナンスコース**  
金融に関する実践的な知識を学び、地域社会で活躍できる人材を育成する。
- ・ **会計コース**  
会計リテラシーに裏付けられたマネジメント能力を持った人材を育成する。

③ 1年次から4年次まで**全員ゼミナール**に所属！

④ 2年次にインターンシップに行くためには、**1年次後期のインターンシップ入門の単位を必ず修得**しなければならない。

⑤ 全員が卒業までに、資格取得のための科目を4単位以上修得しなければならない。

⑥ 全員が卒業までに、実践（プロジェクト）型の科目を12単位以上修得しなければならない。

⑦ 出席率・GPA・修得単位が低い学生は、**改善するまで修学指導**を受けなければならない。

学生便覧P.108～110に該当する資格を取得した場合に、卒業に必要な単位として認定される制度があります。

※履修規程第33条を確認！

- ①入学前に、取得している資格。
- ②大学在学中に、取得した資格。

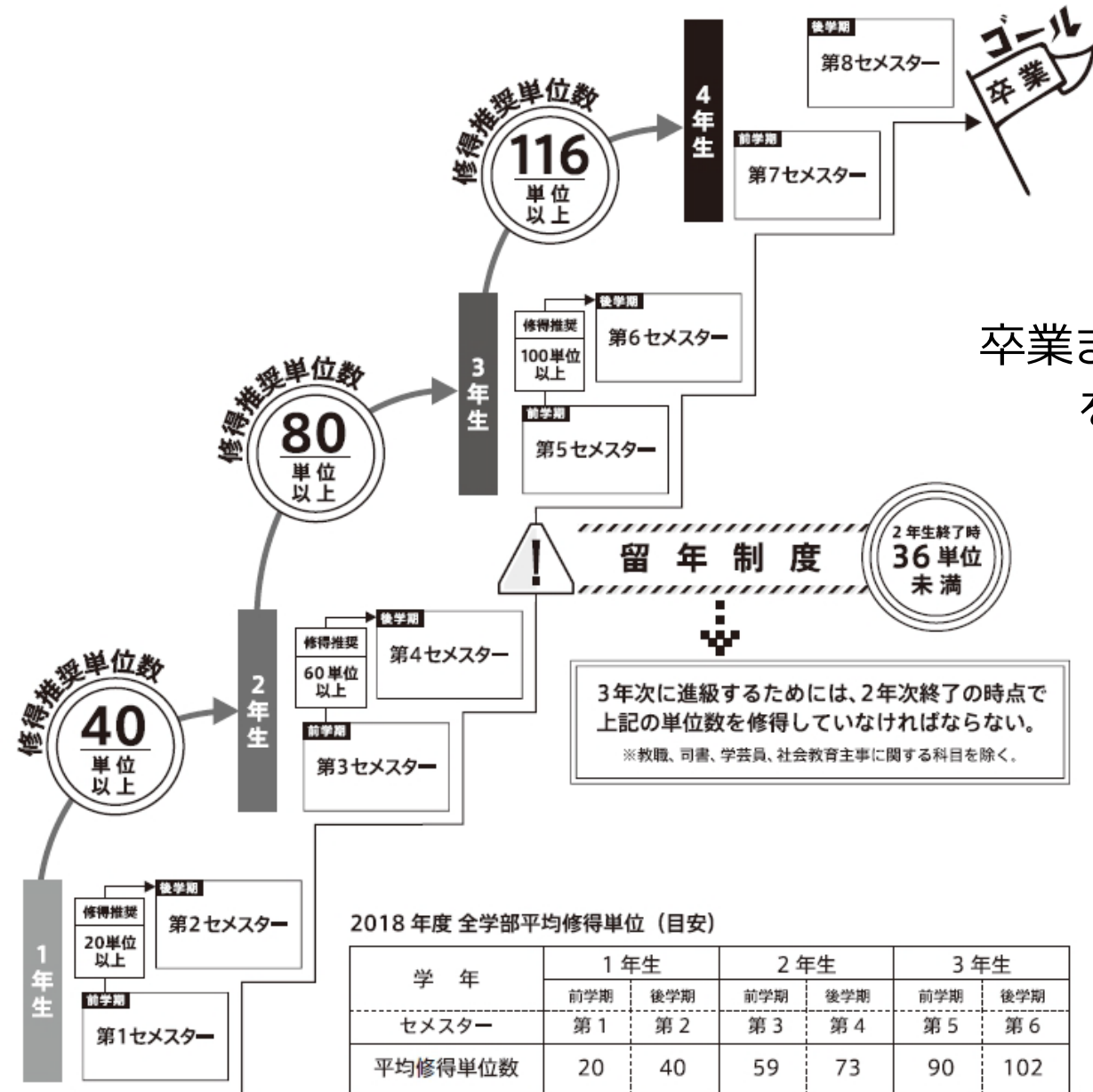
例)

- |                          |   |                   |
|--------------------------|---|-------------------|
| ●日商簿記2級・・・2単位            | } | 専門科目(資格関連科目)として認定 |
| ●ビジネス能力検定ジョブパス試験1級・・・4単位 |   |                   |
| ●TOEIC560点以上・・・4単位       | } | 外国語科目として認定        |
| ●中国語検定試験2級・・・2単位         |   |                   |

## 【申請時期】

6月中旬と12月初旬の年2回、申請をする時期があります。  
詳細はK'sLife等で通知します。

# 修得推奨単位について



左表を参考に、卒業までの**計画的**な単位修得を心掛けてください。

1年間を2学期制で実施することを「セメスター制」という。  
1年間に2セメスター実施。

2018 年度 全学部平均修得単位 (目安)

学 年	1 年 生		2 年 生		3 年 生	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
セメスター	第 1	第 2	第 3	第 4	第 5	第 6
平均修得単位数	20	40	59	73	90	102

# 年間の履修制限単位数について

1年間で履修できる上限単位数

**44単位**

半期で履修できる上限単位数

**28単位**

※集中講義科目は履修上限には含まれません。

※2年次から、**GPAが3.0以上の学生は48単位の履修が可能です。**

各年次ごとの要件

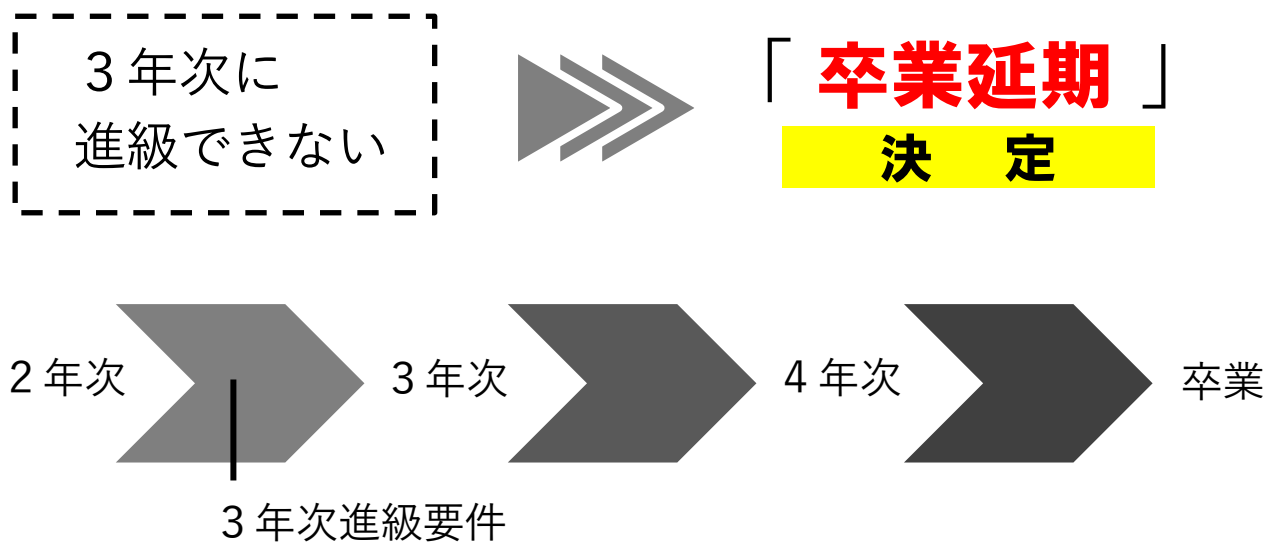


各要件をしっかりと理解し、計画的に履修登録を行いましょう。

# 卒業要件【履修制限について】

## 3年次進級要件

1年次及び2年次に配当されている授業科目を36単位以上修得していなければ、2年次のままとし、3年次に進級することができない。



# 本日の内容

大学とは

卒業するためには

**履修登録の仕方（時間割作成）**

大学生活を過ごす上で

# 授業時間割

## 配布している授業時間割表は3種類

① 「商学部 経営・流通学科 授業時間割表」 ⇨ 本日配布

② 「KSU基盤教育科目・教職・留学生（日本事情）科目」

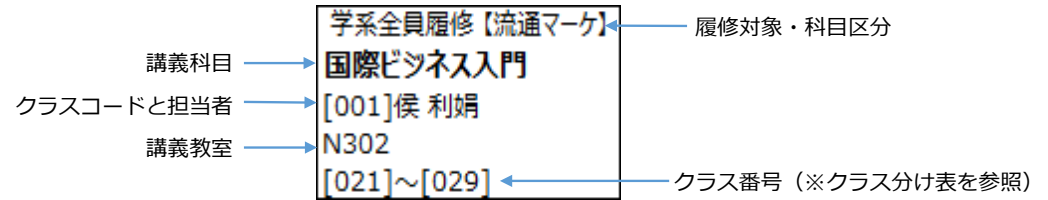
③ 「KSU基盤教育科目（外国語科目・留学生の日本語）」

※ ②と③は全学共通

⇨ 入学式後(4/1)に配布済み



# 授業時間割【見方について】

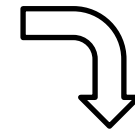


**授業時間割には、期別(前期または後期)・授業科目・担当者・教室が記載されています。**

**クラス欄にクラス番号が記載されている科目は、クラス指定の科目です。自分のクラス番号の授業を履修されているか確認すること。**

**→商学部時間割表の左下の表で確認して下さい。**

**(クラス分け表のゼミ教員が、1年間のクラス担任です)**



**全員履修科目は、事前に登録しています。**

ゼミ教員	曜日時間・クラス	ゼミ教員	曜日時間・クラス	ゼミ教員	曜日時間・クラス	ゼミ教員	曜日時間・クラス
安 規卓	水3・[001]	幸田 正人	月3・[010]	鎌 倉	月3・[018]	秦 小紅	火3・[026]
浦野 倫平	水3・[002]	榎本 悠詞	水3・[011]	岩永 洋平	火3・[019]	土井 一生	火3・[027]
岡岡 理	水3・[003]	赤城 論士	水3・[012]	朝日 亮太	火3・[020]	西村 香織	火3・[028]
原 康記	月3・[004]	浅川 哲郎	月3・[013]	鎌 倉	金3・[021]	文 言	火3・[029]
松尾 知也	月3・[005]	奥田 幸彦	月3・[014]	平野 真嗣	金3・[022]	菅野 祐盛	金3・[030]
宇山 燕	月3・[006]	金川 一夫	水3・[015]	方 益美	火3・[023]	徳 宏登	金3・[031]
菊池 美貴	月3・[007]	田中 勝	水3・[016]	佐 藤隆	金3・[024]	森本 昇	火3・[032]
木下 綾二	水3・[008]	安 達希	月3・[017]	藍 夕希子	金3・[025]	平川 幹和子	金3・[033]
船岡 健太	水3・[009]						

# 授業時間割【見方について】

## 教室の見方

N101・・・1号館1階北側101教室

2E301・・・2号館3階東側 301教室

42番・・・中央会館4階42番教室

パソコン教室1・・・中央会館4階 パソコン教室

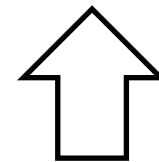
パソコン演習室2・・・中央会館3階 パソコン演習室

0A教室3・・・1号館6階 0A教室

## 授業時間割を変更する場合

- ①授業追加
- ②受講者数等の理由で教室変更
- ③担当者変更等

※教務部HPに掲載



履修ガイド+K'sLife利用ガイドにも  
記載されています。

# 授業時間割【英語クラスについて】

## 事前に履修登録されている外国語科目

- 「Reading & Writing I・II」
  - 「Listening & Speaking I・II」
- 英語プレイスメントテスト結果によりクラス分け。

4/7に登録されるため、**K'sLifeを確認**すること。



# 授業時間割【事前に登録された科目について】

## ＜事前に履修登録されている基礎教育科目＞

- 「キャリア形成基礎論」（前期）
- 「大学スタディスキル」（前期）
- 「スポーツ科学演習」（前期もしくは後期のいずれか）

4/7（金）までに登録されるため、**K'sLifeを確認**すること。

**※クラスの変更は原則できません。**

# 基礎教育科目の国語科目と数学科目について(1年次生)

## 授業時間割【事前に登録された科目について】

4月3日(月)に実施した国語・数学プレイスメントテストの結果により、以下の科目が**履修登録されている場合**があります。  
この場合は**必ず履修**し、単位を修得してください。

### 【国語科目】

- ・低得点層：「実用国語（文章力）」 「人文科学の世界」
- ・高得点層：「実践クロス講座（応用国語）」

※「実践クロス講座（応用国語）」は、夏休み集中講義で実施するため、年間履修上限単位数には含まない。

### 【数学科目】 ※文系学部のみ

- ・低得点層：「実用数学（計算力）」 「くらしの中の数学」  
「リメディアル数学」

※「リメディアル数学」は補習授業のため、単位は認定されない。



# 【文理芸融合科目】について

## 文理芸融合科目

— 文系 + 理工系 + 芸術系 —

基礎教育科目には「**文理芸融合科目**」という区分があります。

※「**実践クロス講座**」「**実践コラボ演習**」「**教養講座**」など

### 内 容

SDGs / ダイバーシティ / AI / 警察 / 囲碁 など

上記の内容も含め、基礎教育科目では幅広い教養を学べるように様々なジャンルが揃っています。

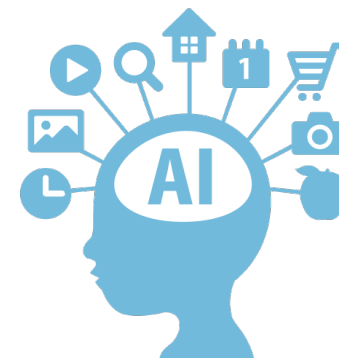
ぜひ興味のある科目を探してみてください。

# AI・データサイエンス副専攻について

## AI・データサイエンス副専攻

— 学部横断型の学び —

- 1 社会において必要とされる、AI・データサイエンスに関する**基礎的な教養**を修得する。
- 2 本学に設置する分野から、横断的にAI・データサイエンスに関する様々な**知識・経験**を得る。
- 3 **体系的な学修**を通して、AI・データサイエンスの考え方を**理解・活用**することができる。



今後のためにぜひ受講して下さい。  
※興味がある学生は学生便覧を確認してください。

# 履修登録

## 履修登録期間

4月7日(金) 10:00

- 4月10日(月) 23:59 まで

※ 前学期・後学期及び通年科目すべてこの期間に登録すること。

## 履修登録変更期間

**前学期** 4月11日(火) 10:00 - 4月14日(金) 23:59まで

**後学期** 9月 7日(木) 10:00 - 9月21日(木) 23:59まで

※ 他学部・他学科科目の履修はこの期間に申請すること。

**他学部・他学科科目の履修希望者はまず教務部窓口へ。**



- 授業内容・教室の規模に応じて履修登録を制限している科目もあります。
- 履修登録期間終了後は科目の追加登録は一切できません。



# 受講者数の制限について

受講者数の上限が設定されています。

履修の画面に

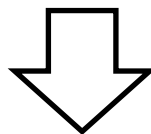
○：残数が30%以上

△：残数が30%未満

×：残数が0%

早めに履修登録すること。

教室の規模に応じて履修登録を制限しているため、教室の座席数を超えて履修登録することができない設定となっている。



ということは、、、早めに履修登録しないと、履修できなくなる可能性がある・・・。

# 授業時間割の作り方について

10:30～Web履修説明会  
4/7～4/10履修登録期間  
※自分で登録すること。

※時間割(専門・基礎・外国語)に、自分が履修する科目をマークしよう！！

①クラス分け表をみて、自分のクラスを確認する。

(「大学スタディスキル」の担当教員のクラス番号)

②火1・水1・金1は、英語科目を履修するため、空けておくこと。

③その他の全員履修科目は、教務課で事前登録をしている。

履修登録説明会(本日)の際に自分で確認すること。

⑤興味のある基礎教育科目をマークする。

⑥初修外国語(中国語や韓国語など)をマークする。(状況に応じて)

※履修登録単位数の上限である44単位履修すること。

# 学籍情報の更新

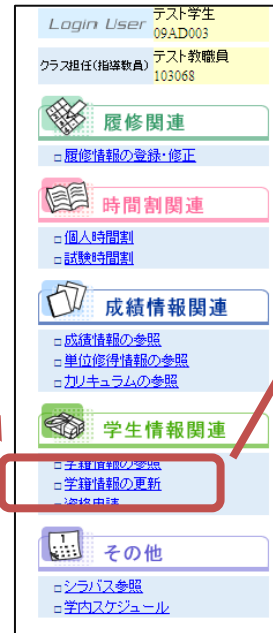
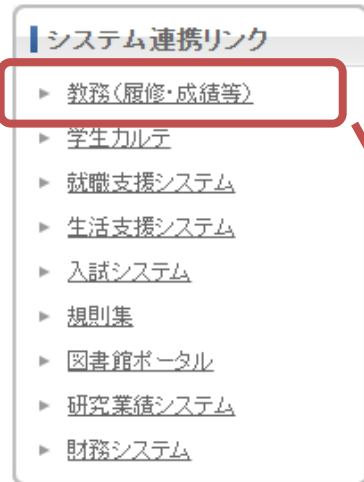
## 更新手順

## まずはK's Lifeにログイン

**1** 教務（履修・成績等）をクリック

**2** 学籍情報の更新をクリック

**3** 学籍情報を入力



■学生基本情報

学籍番号	09AD003		
カナ氏名	テスト学生09AD003		
学生氏名	テスト学生09AD003		
英字氏名	test		
E-mailアドレス			
携帯E-mailアドレス			
生年月日	2000.01.01(12歳)	性別	
在学形態	一般学生	在籍状況	
学生所属	芸術/デザイン/プロダクトデザイン		
スカラーシップ情報			

住所変更等、WEB上で更新できない項目は教務課窓口に**変更届**を提出すること。

必ず**最新**の電話番号・アドレスに更新すること。

# 学年暦【定期試験・追試験】

## 定期試験

**前学期** | 7月24日（月）－ 7月29日（土）まで

**後学期** | 1月15日（月）－ 1月20日（土）まで

## 追試験

定期試験を**病気、その他やむを得ない事由**で  
受験できなかった学生に対して行う。

追試験を申し出ることができる事由は、**学生便覧**を確認すること。

# 本日の内容

大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方（時間割作成）

大学生活を過ごす上で

## 教科書購入Webサイト

---

Webサイト公開期間

4月5日(水) - 5月31日(水)

教科書受渡

受渡場所

3号館 8階 教科書受渡所

受渡期間

4月7日(金) - 4月28日(金)

※受渡期間終了後は1号館横 丸善売店で受け渡し



- 履修する科目のシラバスを確認すること
- 購入後の返品ができないため、履修登録が確定した後に購入すること。

## 教職・学芸員・社会教育主事・司書等 資格取得が可能

### 《教職課程》

1年次後学期から履修開始

**7月頃教職ガイダンス実施(1年次生対象)**

### 《司書・学芸員・社会教育主事》

1年次前学期から履修開始

資格課程ガイダンス(司書・司書教諭・学芸員・社会教育主事)

希望者は以下時間帯に**必ず出席**すること。

**4月7日(金) 17:00～ S201教室**

# 日本学生支援機構奨学金

※高校時に申請を行い「採用候補者」となった学生が対象

**商学部 経営・流通学科 1年生**

**日程:4月6日(木)10:30~**

**場所:1号館2階 S201教室**

※なお、**高校時に申請していない方で、日本学生支援機構奨学金の貸与を希望される方につきましては、この説明会ではなく、新規在学採用の説明会を別途開催します。**掲示板等で日程・集合時間等を確認のうえ、出席してください。  
ご不明な点については、1号館3階厚生課にお尋ねください。



# 本日以降スケジュール

4月4日（火）

履修登録説明会 11:00～12:00

23CB001～080 パソコン教室 1

23CB081～156 パソコン教室 2

23CB157～232 パソコン教室 3

23CB233～290 OA教室 3

23CB291以降 パソコン教室 4

大学スタディスキル（第1回目） 13:00～15:30

@S207教室（1号館2階）

学生生活オリエンテーション 15:30～16:30

@S207教室（1号館2階）

4月5日（水）

語学教育研究センターオリエンテーション 15:00～16:00

@S201教室（1号館2階）

4月7日（金）

履修登録開始 10:00～

4月10日（月）

授業開始

※詳細は、新入生オリエンテーション等日程表を確認！

# 授業実施方針について

令和5年度前学期の授業は、窓・入口を開放し、換気をしながら

## 原則

**対面授業**

を行います

---

### 対面授業実施時の留意点

- マスクの着用は求めないことを基本とします。
- 授業の際は可能な限り間隔を空けて着席してください。

資格取得講座等のWEBページ→ [Skill Up for MIRAI](#) 詳しくは大学HPからチェック！！

KSU

# Skill Up for MIRAI

あなたの未来に役立つ資格

…  
MENU

ON CAMPUS  
MERIT

学内受講のメリット

## 《受講メリット》

- ①九産大生だけの特別価格！
- ②大学内で受講可能
- ③充実したサポート
- ④公務員を目指す公務員講座

取得資格によって

**最大5万円**の

奨励金制度あり！

※資格によって上限に違いがあります



1人ひとりに役立つ情報を  
**LINE**で発信。

# 友だち 募集中

@431tjtot

企業情報、企業説明会、ガイダンス等の  
イベント情報や  
将来の進路に役立つ情報をゲットしよう！！

あなたの「知りたい」に答えます。



※友達登録の際、「登録アンケート」に「学籍番号」、「学年」、  
「希望進路」を入力してください。  
学年、希望に沿った企業情報、イベント情報等をお送りします。

# 出席について

本学学生のデータ分析の結果、

授業全体の出席率が**80%以下**（欠席3回以上）になると、**単位修得率が大きく下がる**ことが分かっています。

→急な病気等で休まないといけないこともあるので、  
普段から授業にはきちんと出席すること。

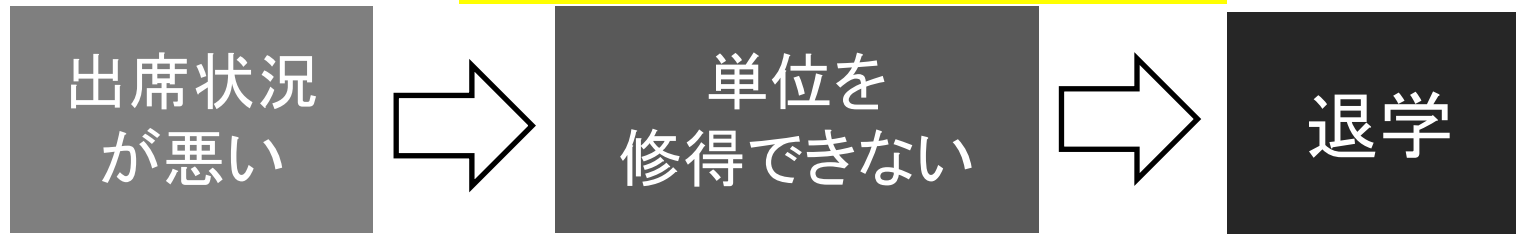
オンライン授業の場合は、**確実に課題提出**をすること。

※課題の提出方法等が不安な場合や分からない場合は、  
事前に担当教員または教務課に確認すること！

# 除籍・退学について

本学の調査では…

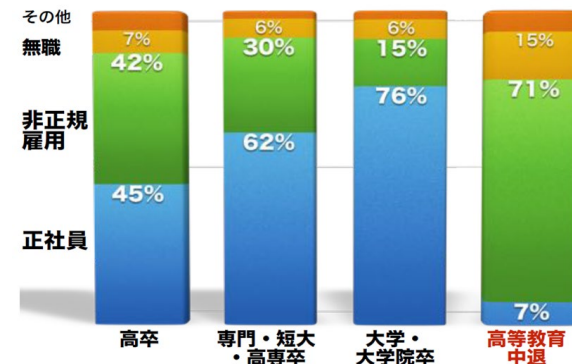
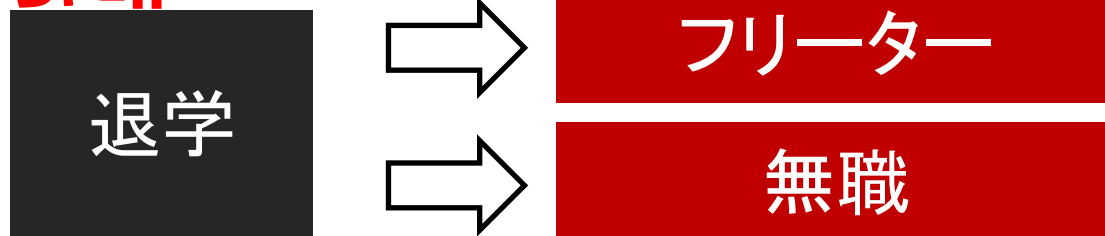
出席状況が悪いと退学につながる傾向があります。



1年次終了時10単位以下 → 4年次終了までにほとんど（約90%）が退学に至る。

※単位修得数が少ないと、2年次以降希望のゼミ・コースに入りにくくなるし、就職活動にも悪影響となり、学生生活における制約条件が多くなることは言うまでもない…。

さらに!!



独立行政法人 労働政策研究・研修機構「第3回若者のワークスタイル調査」(2012年)より

大学・専門学校中退後、男性の54.1%、女性の63.4%がずっとフリーターか無職である。

# 1年次の単位修得について(重要事項)

## 1年次20単位未満になった場合の**負の連鎖**



さらに…  
2年次終了時36単位未満の場合は、  
3年次に進級できない(留年)

# 教務課からのお願い①



Microsoft Teams

商学部1年生のチームを作ります。  
教務課から皆さんに伝えることなど、こちらも使用しますので、  
**モバイルアプリをダウンロードして、通知をオン**に設定してください。  
質問などありましたら、チャットでも受け付けます！

## はじめに (Office365 にログインし Teams を表示)

Office365URL

<https://portal.office.com/>

上記 Office365 の URL にアクセスし、①本学のメールアドレスを入力し、次へをクリックします。  
② K'sLife と同様のパスワードでサインイン後、③ Teams をクリックします。なお、④デスクトップアプリをダウンロードから、パソコン用アプリをインストール可能です。また、⑤の QR コードから Teams モバイルアプリをダウンロードできます。



# 教務課からのお願い②

## 1. 電話に出てください

「092-673-\*\*\*\*」は大学からの大事な大事な連絡です。  
必ず電話に出るか、折り返しの連絡をしてください。

## 2. 学籍情報を更新してください

メールアドレス・電話番号が変わったら必ず更新してください。  
住所変更等、K's Lifeで更新できない項目が変わったら、必ず教務課に届出をしてください。

## 3. わからないことは何でも相談してください

分からないことがあったら、まずは自分で調べてみてください。  
調べても分からなければ、すぐ聞く、連絡する、相談するなどしてください。

最後に、、、

# ＼1年次前期の目標を設定しましょう／



## サインイン

メールアドレス

k(学籍番号)@st.kyusan-u.ac.jp

全て半角小文字

パスワード

Ks(自分の西暦生年月日)

例 2004年4月2日生まれの場合

大文字K+小文字s+20040402

